1　医療機能の分化と連携の推進

救急医療の特性を考慮し，救急医療を提供する趣旨から，初期・二次の救急医療体制を整備する。

少子・高齢化社会の進展に伴う疾病構造の変化や救急医療に対するニーズの複雑・多様化に伴う，救急医療体制の一層の充実・強化を行う。

（１）　初期救急医療体制の整備

（昭和 58 年度開始　平成 27 年度予算：134,083 千円　一部県補助）

宇都宮市夜間休日救急診療所の運営

【事業の目的･内容】

休日や夜間における急病患者の救急医療を確保するため，初期医療体制として，宇都宮市夜間休日救急診療所を開設する（昭和５８年４月開設）。（公財）宇都宮市医療保健事業団が指定管理者として救急診療所の管理運営を行う。

根　　拠　　法　　令　　等	主管課・グループ
救急医療対策事業実施要綱（昭和 52 年 07 月 06 日医発第 692 号） 宇都宮市夜間休日救急診療所条例 宇都宮市夜間休日救急診療所施行規則	総務課企画グループ

・診療科目及び診療時間

区分	診療日		診療時間	開設日数
昼間	医科 歯科	日曜，祝祭日，国民の休日	午前 9 時～午後 5 時	74 日
		旧盆（8/13，14，15）		
		年末年始（12/30～1/3）		
夜間	医科	毎日	午後 7 時 30 分～翌朝午前 7 時	365 日 (閏年は 366 日）
	歯科	毎日	午後 7 時 30 分～午前 0 時	

《実　績》

利用状況（患者数）

	内　科	小児科	歯　科	その他	合計
H16 年度	12,645 人	18,136 人	3,314 人	1,697 人	35,792 人
H17 年度	12,609 人	17,527 人	3,401 人	1,691 人	35,228 人
H18 年度	12,774 人	18,061 人	3,355 人	1,921 人	36,111 人
H19 年度	12,535 人	16,583 人	3,261 人	2,722 人	35,101 人
H20 年度	12,617 人	16,037 人	3,135 人	2,845 人	34,634 人
H21 年度	15,975 人	21,066 人	3,149 人	2,553 人	42,743 人
H22 年度	13,976 人	18,423 人	3,218 人	3,033 人	38,650 人
H23 年度	13,800 人	17,958 人	3,137 人	2,656 人	37,551 人
H24 年度	15,891 人	17,051 人	3,539 人	2,596 人	39,077 人
H25 年度	15,076 人	17,554 人	3,577 人	2,846 人	39,053 人
H26 年度	15,771 人	16,617 人	3,365 人	2,586 人	38,339 人

［参考］

後方支援病院の確保

【事業の目的･内容】

初期救急医療の後方支援体制を強化するため，小児科については済生会宇都宮病院において１日あたり２床，内科については宇都宮記念病院ほか３医療機関において１日あたり１床を確保する。

・後方支援病院

（小児科）…済生会宇都宮病院

（内科系）…宇都宮記念病院，柴病院，高橋内科胃腸科外科歯科，宇都宮東病院

《実　績》

夜間休日救急診療所からの後方支援病院への転送状況

	済生会	宇記念	柴	高橋内科	宇都宮東	合計
H19 年度	0人	24人	1人	9人	5人	39人
H20 年度	0人	30人	5人	7人	3人	45人
H21 年度	75人	31人	1人	8人	1人	116人
H22 年度	39人	6人	2人	7人	5人	59人
H23 年度	4人	3人	3人	4人	5人	19人
H24 年度	16人	0人	2人	5人	4人	27人
H25 年度	15人	0人	0人	1人	2人	18人
H26 年度	6人	5人	0人	1人	2人	14人

（２）　二次救急医療体制の整備（病院群輪番制病院・協力病院等の運営）

（昭和 55 年開始　平成 27 年度予算：111,420 千円　一部国・県補助あり）

【事業の目的･内容】

入院治療を必要とする救急患者が，夜間及び休日においても安心して必要な医療を受けることができるよう，関係者で構成する「宇都宮市救急医療対策連絡協議会」において，救急医療体制の充実強化に向けた検討を行うとともに，病院群輪番制病院や協力病院等の運営費等を支援する（平成２１年６月１日運営開始)。

根　拠　法　令　等	主管課・グループ
救急医療対策事業実施要綱（厚生労働省医政局） 二次救急医療体制運営に関する協定書 栃木県救急医療施設運営費等補助金交付要領 宇都宮市救急医療体制運営費補助金交付要綱	総務課地域医療グループ

・実施医療機関数及び診療科目等

区　分	実施医療機関数	診療科目	診療日及び診療時間
病院群輪番制病院	済生会宇都宮病院	内科及び外科系	平日 午後６時から 翌日午前８時30分まで 休日 ・日曜，祝祭日，国民の休日 ・旧盆（8/13，14，15） ・年末年始（12/30～1/3） 午前８時30分から 翌日午前８時30分まで
	ＮＨＯ栃木医療センター		
	ＪＣＨＯうつのみや病院		
	ＮＨＯ宇都宮病院		
	宇都宮記念病院		
協力病院	宇都宮第一病院	実施診療科目	
	宇都宮南病院		
	佐藤病院		
	柴病院		
	鷲谷病院		
	倉持病院		
	宇都宮中央病院		
連携病院	藤井脳神経外科病院		
協力診療所	柴崎外科医院		
	冨塚メディカルクリニック		
	根本外科胃腸科医院		
連携診療所	宇都宮脳脊髄センター		

《実　績》

二次救急医療機関の救急患者数等状況（平成26年度）

区　分	救急隊からの患者受入れ要請件数			救急搬送患者数
		うち，患者受入れ件数	受入率（%）	
輪番制病院	4,521　件	3,533　件	78.1　%	3,554　人
協力病院	2,419　件	1,371　件	56.7　%	1,427　人
連携病院	410　件	175　件	42.7　%	179　人
連携診療所	0　件	0　件	0　%	0　人
協力診療所	175　件	75　件	42.9　%	83　人
合　計	7,525　件	5,154　件	68.5　%	5,243　人

※ 平成26年４月～平成27年３月実績

（３） 小児救急医療体制の確保

（平成14年度開始　平成27年度予算：21,863千円　県2/3市1/3）

【事業の目的･内容】

夜間及び休日における入院治療を必要とする重症の小児救急患者の医療を確保するため，初期救急施設である宇都宮市夜間休日救急診療所に小児科専門医師を配置するとともに，小児救急医療を行う輪番制病院（済生会宇都宮病院，独立行政法人国立病院機構栃木医療センター，独立行政法人地域医療機能推進機構うつのみや病院）の運営費を支援する。

根　　拠　　法　　令　　等	主管課・グループ
救急医療対策事業実施要綱（厚生労働省医政局） 栃木県救急医療施設運営費等補助金交付要領 宇都宮市小児救急医療施設運営費補助金交付要綱	総務課 地域医療グループ

《実　績》

小児救急医療支援病院における小児救急患者数

年　度	H23	H24	H25	H26
済生会宇都宮病院	1,059 人	585 人	372 人	931 人
ＮＨＯ栃木医療センター	743 人	640 人	610 人	517 人
ＪＣＨＯうつのみや病院	235 人	317 人	286 人	277 人
合　計	2,037 人	1,542 人	1,268 人	1,725 人

（４）救急医療適正受診の促進（昭和 63 年度開始　市単独　平成 27 年度予算：686 千円）

【事業の目的・内容】

二次救急医療体制の円滑な運営を確保するため，救急医療に関する正しい知識を市民に周知・啓発する。

根　　拠　　法　　令　　等	主管課・グループ
救急の日及び救急医療週間実施要綱	総務課地域医療グループ

《実　績》

① 救急の日記念講演会

年度	テーマ	参加者数
H18	「急に心臓が止まったら」 講師：獨協医科大学　救命救急センター長　﨑尾秀彰　氏	150 人
H19	「家族が病気やけがで一刻を争う事態になったら」 講師：済生会宇都宮病院副院長・栃木県救命救急センター所長　小林健二　氏	100 人
H20	「市民に学んでもらいたい応急処置」 講師：自治医科大学　救命救急センター長・救急医学教授　鈴川正之　氏	150 人

年度	テーマ	参加者数
H21	救急医療を守り育てるシンポジウム 開催日時：平成２１年９月２０日（日）　午後１時～午後４時４５分 会　　場：宇都宮市東コミュニティセンター　ホール 実施内容： 第１部　基調講演，ＡＥＤの実演　テーマ「こんな時は，救急車を呼ぼう」 講師：獨協医科大学　救命救急センター長・救急医学教授 小野一之　氏 第２部　パネルディスカッション　テーマ「上手に使おう救急医療」 ・コーディネーター 高橋　淳　氏（下野新聞社宇都宮総局長・論説委員） ・パネラー 中村　　勤　氏（宇都宮市保健福祉部次長兼保健所長） 鈴木　誠一　氏（宇都宮市消防本部救命救急士） 小林　健二　氏（済生会宇都宮病院副院長・栃木県救命救急センター長） 増田　典弘　氏（独立行政法人国立病院機構宇都宮病院診療部長） 菊池　進一　氏（宇都宮市医師会副会長） 大野　英雄　氏（ＮＰＯ法人地域医療を育てる会理事） その他　一次救命処置に関するパネルを展示	170 人
H22	救急フェスタ　～どうしよう！子どもの急な病気やけが～ 開催日時：平成２２年９月５日（日）　午後１時～午後４時３０分 会　　場：とちぎ健康の森 実施内容：○「救急医療の標語」入賞作品表彰式（応募総数２６２点） ・宇都宮市長賞 「みんなの命を救うのは　あなたのモラルと救急医療」 ・宇都宮市医師会長賞 「ありがとう　夜もねむらず　救急医りょう」 ○「小児救急に関する講演会」 ・テーマ：「子どもの病気　あわてず対処が基本です」 講 師：福田　哲夫　先生（福田こどもクリニック院長） ・テーマ：「小児救急の判断と上手なかかり方」 講 師：桃井　真里子　先生（自治医科大学小児科学教授） ○「ママの健康・子育て相談」 ○「救急体験コーナー」	300 人
H23	救急の日・救急医療週間イベント２０１１ 開催日時：平成２３年９月１７日（土）　午後１時３０分～午後４時３０分 会　　場：宇都宮市保健所 実施内容：○災害時の救急医療に関する講演会 テーマ：「３．１１東日本大震災から学ぶ・・・ そのとき，あなたならどうしますか？」 講　師：中央消防署　小杉　佳人　消防司令 ○消防音楽隊演奏 ○健康・医療相談コーナー ○救急体験コーナー	300 人

H24	救急の日・救急医療週間イベント２０１２ 開催日時：平成２４年９月２９日（土）　午後１時３０分～午後４時 会　　場：宇都宮市保健所 実施内容：○救急医療の適正受診に関する講演会 テーマ：「みんなで考えよう　救急医療の正しい受診の仕方」 講　師：栃木県救命救急センター長　小林　健二　先生 済生会宇都宮病院　救急診療科医長　宮武　諭　先生 ○夜間休日救急診療所見学ツアー ○救急体験コーナー 救急隊による応急手当講習，ＡＥＤの実技体験	100 人
H25	救急の日・救急医療週間イベント２０１３ 開催日時：平成２５年９月７日（土）　午後１時３０分～午後４時 会　　場：宇都宮市保健所 実施内容：○救急医療の適正受診に関する講演会 テーマ：「お年寄りによくある事故や病気とその対処法」 講　師：獨協医科大学病院救命救急センター長　小野　一之　先生 ○健康医療相談 ○応急手当講習会（人工呼吸・心臓マッサージの方法・ＡＥＤの使い方） ○救急医療の適正受診や救急車の適正利用の普及啓発 ○その他	220 人
H26	救急の日・救急医療週間イベント２０１４ 開催日時：平成２６年９月１４日（日）　午前１１時～正午 会　　場：㈱福田屋百貨店ＦＫDインターパーク店 実施内容：○救急医療トークショー 講　師：済生会宇都宮病院　救急診療科医長　宮武　諭　先生 ゲスト：リンク栃木ブレックス　田臥　勇太　選手 進行：レディオベリーパーソナリティー　須賀由美子　氏 ○ＡＥＤ講習 講　師：日本光電東関東㈱　北村　秀仁　氏 済生会宇都宮病院：救急診療科医長　宮武　諭　先生 ゲスト：リンク栃木ブレックス　田臥　勇太　選手	400 人

② 救急受診の手引き　「市民みんなで支えよう救急医療」

区分	内　容
監修	宇都宮市救急医療対策連絡協議会 金　子　　達（市医師会　救急対策部担当理事） 小　林　健　二（栃木県済生会宇都宮病院　副院長） 﨑　尾　秀　彰（宇都宮記念病院　病院長） 羽　金　和　彦（ＮＨＯ栃木病院　外科部長） 福　田　哲　夫（市医師会　夜間休日診部担当理事） 藤　川　日出行（宇都宮社会保険病院　副院長） 増　田　典　弘（ＮＨＯ宇都宮病院　診療部長） ※（　）書きの役職は平成２２年３月初版時のもの
掲載内容	子どもから高齢者まで幅広い年齢層に活用してもらえる以下の８項目を掲載 ①救急医療の現状　②ふだんから心掛けること　③子どもの病気　あわてず対処が基本です　④症状に応じた救急車の利用を！　⑤お年寄りによくある事故とその対処法 ⑥救急医療の仕組み　⑦応急手当の仕方　　⑧ＡＥＤ設置施設マップ

※平成２２年３月に２０万部を作成し，各家庭に全戸配布。
Ａ４判２１頁で９，０００部作成し，公共施設の窓口やイベント等で配布。また転入者に対して市民課を通じ配布している。

③ 救急出前講座

・講座名称　ア「症状に応じた上手な救急医療の利用を！」
　　　　　　イ「子どもの病気あわてず対処が基本です！」
　　　　　　ウ「お年寄りによくある事故とその対処法」

・内容　　　ア　救急医療の現状と，症状に応じた救急医療を利用するための正しい知識の普及啓発
　　　　　　イ　救急受診の手引きに基づき，子どもの病気や怪我の症状に応じた対処法を説明
　　　　　　ウ　お年寄りによくみられる家の中での事故とその対処法について

・受講者数　１１回　２０１名（平成２６年度）

④ 救急探検ツアーの実施

(ア)　日　　時：第１回　平成２６年７月３１日（木）　午前８時４５分～正午
　　　　　　　　第２回　平成２６年８月　５日（火）　　　　〃

(イ)　会　　場：第１回　宇都宮市夜間休日救急診療所，宇都宮記念病院，
　　　　　　　　　　　　宇都宮市消防本部
　　　　　　　　第２回　宇都宮市夜間休日救急診療所，済生会宇都宮病院，
　　　　　　　　　　　　宇都宮市東消防署

(ウ)　主　　催：宇都宮市，宇都宮市救急医療対策連絡協議会

(エ)　協力機関：社会福祉法人恩賜財団済生会支部栃木県済生会宇都宮病院
　　　　　　　　公益財団法人宇都宮市医療保健事業団
　　　　　　　　社会医療法人中山会　宇都宮記念病院

(オ)　実施内容：○宇都宮市夜間休日救急診療所
　　　　　　　　　概要説明，施設内見学
　　　　　　　　○栃木県済生会宇都宮病院
　　　　　　　　　概要説明，救命救急センター及びヘリポート現場見学
　　　　　　　　○宇都宮記念病院
　　　　　　　　　概要説明，検査室等見学
　　　　　　　　○宇都宮市消防本部
　　　　　　　　　概要説明，通信指令室見学，救急車見学，救急救命講習
　　　　　　　　○宇都宮市東消防署
　　　　　　　　　概要説明，救急車見学，救急救命講習

(カ)　参 加 者：市内在住の小学３～６年生とその保護者等
　　　　　　　　第１回　１１組２６名，第２回　９組２５名

⑤ 広報うつのみや９月号　救急医療特集